

2回接種後「ブレークスルー感染」

ワクチンに効果

新型コロナウイルスワクチンを「回接種後、一週間が経過して陽性が判明する「ブレークスルー感染」は、県内で集計を始めた七月二十日から九月十二日までの四十六人いた」とが、県への取材で分かった。ただ重症化した例はない。県はワクチンの効果があるとして早期接種を呼び掛けている。

（新規）
（山本道見）
（共同）

【新型コロナウイルスワクチン】
「第五波」が始まった七月二十日から九月十三日まで、県の感染者は千四百三十九人。ブレークスルー感染は全年代別では、六十五歳以上三千人（65・2%）と最多。続いて三十代が五人（10・9%）、五十代が四人（8・7%）、四十代が三人（6・5%）、二十代

と六十一歳以上四十四歳が各一人（4・3%）と続いた。
【回接種後一週間が経過していたのは五十九人（4・1%）。未接種と二三百二十四人（92・7%）だった。回接種後一週間未満は計一千人を越え、回接種を終えても家庭や病院など、一緒に居た時間超過する場合は全国で感染症が出てきている。県の担当者は「少なくとも

県内46人、重症化ゼロ

新型コロナウイルスワクチンを「回接種後、一週間が経過して陽性が判明する「ブレークスルー感染」は、県内で集計を始めた七月二十日から九月十二日までの四十六人いた」とが、県への取材で分かった。ただ重症化した例はない。県はワクチンの効果があるとして早期接種を呼び掛けている。

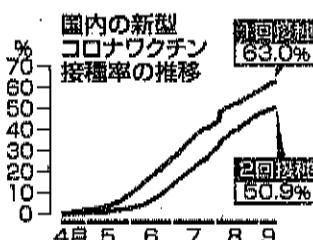
県、早期接種呼び掛け

（山本道見）

全国のワクチン接種状況 ※政府のデータより

(13日)	1回目	接種率	2回目	接種率
全 体	7983万5876人	63.0%	6447万6713人	50.9%
65歳以上	3207万2448人	89.7%	3146万1748人	88.0%
64歳以下	3872万0748人	42.6%	2507万5178人	27.6%

*全体には医療従事者と職場接種の人数を含む



【新型コロナワクチン接種率のワクチニ接種完了後、陽性となる事例。ワクチンがワクチン接種で使われる免疫を「突破する」という意味から「打開」や「躍進」などの前向きな表現で使われた語葉。英語のつづりは「BREAKTHRO

地域差と若者に普及課題

2回接種人口の50%超

も重年化回避できる効果は、必ず確認であります。

ワクチン接種は二回かかる。

ワクチンの効果と抗体価が減る点は「致しない」と説明。早期の接種が重要としている。「回接種」とした感染者はほとんどが軽症で、「回接種で回避できた」といふところ。ワクチン接種は二回かかる。

政府は十三日、新型コロナワクチンの二回接種を終了した人が人口の50・9%に達したとする

統計結果を発表した。二回接種は63・0%で米国にほぼ並んだ。月末には「回接種完了が60%を超える欧州並みになる」としている。政府は希望者のワクチン接種が完了する十一月をめどに行動制限の緩和を回避している。それまでに地域差を改善し若者への接種率を上げることが、感染対策と経験を掲げている。これまでに地域差を

地域でのワクチン接種開始から遅延七ヵ月。審査に時間がかけたことや供給不足の影響で、欧米に比べて遅れが自立したが、職場接種や大規模接種会場の設置などにより、接種した。加藤健康長官は「回接種を終えた」と述べた。

回接種率は88・0%と65歳以上の60・9%と比べた。六十五歳以上の回接種率は88・0%と60・9%だった。回接種率は88・0%と高い水準に達した。一方、高い水準に達した六十歳以下は27・6%などと低い。

職場接種を除いた回接種率を都道府県別に比較すると、高いのは山口61・8%、和歌山58・9%、熊本58・9%。反対に低いのは沖縄42・7%、栃木43・6%、埼玉44・0%の順。福井は56・4%だった。

米疾患対策センター(CDC)によると、米国の十

二回接種率は一回接種率が63・1%、二回接種が53・8%。英オックスフォード大

研究者らが運営する「アワー・ワールド・イン・データ」によると、欧州では十一日時点では英國64・6%、フランス62%、ドイツ61・5%が二回接種を終えていた。

（共同）